

【がん種】 [乳癌](#)
【レジメン名】 DTX+3週毎Trastuzumab
【登録番号】 100133
【1コースの期間】 3週間
【総コース数】 術前・術後補助:4コースまで、進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 軽度:ドセタキセル、最小度:トラスツズマブ
【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):ドセタキセル、ノンビシカント(非壊死性):トラスツズマブ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、疲労、浮腫、間質性肺炎、心不全、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、筋肉痛、関節痛、脱毛、湿疹、爪変色、爪線状隆起、爪脱落
【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 J Clin Oncol 28:2024-2031, 2010. N Engl J Med 365:1273-83, 2011. J Clin Oncol 29:264-271, 2010. J Clin Oncol 29:149-156, 2010.
【点滴の時間】 [day1]初回4時間、2回目～3時間
【費用】 編集中
【その他】 対象患者:HER2+. ドセタキセル:調製後4時間以内に投与を終了する, 最大75mg/m²で投与可能. トラスツズマブ:投与間隔が4週間を超える場合は8mg/kg/日で投与.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日		
					1	...	21
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		
2	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分	○		
3	生理食塩液 250mL トラスツズマブBS点滴静注用「NK」 注射用水 20mL 初回8mg/kg、2回目～6mg/kg	1 B - mg/kg 1 A	側管	初回90分、2回目～30分 トラスツズマブ溶解用	○		
4	生理食塩液 250mL ドセタキセル点滴静注「ヤクルト」	1 B 60 mg/m ²	側管	1時間	○		